

「電子帳簿保存法」への対応は

これで安心、便利。



データ収集・配信

電帳法オプションのご案内

当事務所では、(株)NTTデータ「達人シリーズ」の「データ収集・配信 電帳法オプション」を利用して、事業者様の「電子帳簿保存法」対応を支援しております。
 本サービスをご利用いただくと、「電子帳簿保存法」の対象書類をいつでもオンラインで保存でき、法律に則って保管できますので、「データ収集・配信」とあわせて事業者様のご利用をおすすめしております。

「電帳法」改正で**全事業者**に新たな**義務**が！

でも安心してください。

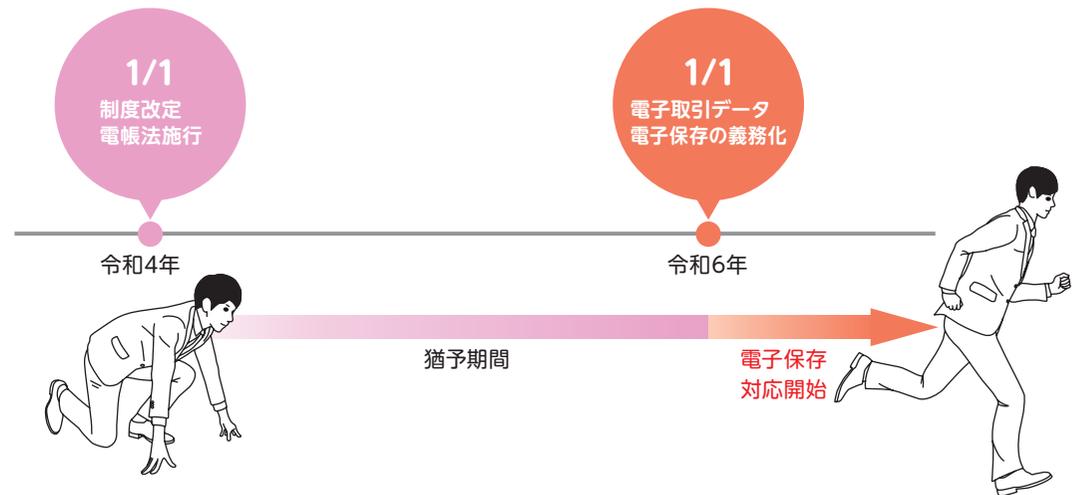
義務化に対応するサービスをご用意しました。

「電子帳簿保存法」とは、税法上保存等が必要な「帳簿（国税関係帳簿）」や「領収書・請求書・決算書等（国税関係書類）」を紙ではなく電子データで保存することについて、その保存義務や方法等について定めた法律です。

この法律が令和4年1月1日付で改正され、要件が緩和されると共に、「電子取引データの電子保存」がすべての事業者を対象に義務化されることとなりました。義務化にあたっては2年間の猶予期間がありましたが、令和6年1月1日より対応が必須であり、期限まで残りわずかとなっています。

About

「電帳法」改正で何が変わる？



About

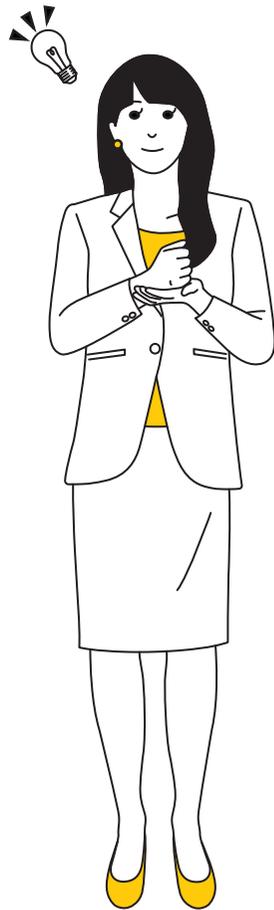


System



Process

電子帳簿保存法に基づく制度の3区分



About

「電帳法」改正で何が変わる？

About



System



Process

任意

〔電子帳簿等保存〕

会計ソフト等パソコンを使用して作成した国税関係帳簿や国税関係書類は、一定の要件を満たすことで電子データのまま保存することができる。

任意

〔スキャナ保存〕

紙でやり取りした取引関係書類（国税関係書類から決算関係書類を除外したものは、その書類自体を保存する代わりに、画像データ化して保存することができる。

義務

〔電子取引データ保存〕

メールやインターネット等を介してやり取りした取引情報＝電子取引データは、**電子データのまま保存しなければならない。**



さらに、指定された条件での検索や、改ざん防止のための措置など、電子取引データの保存には必要な要件がたくさん…

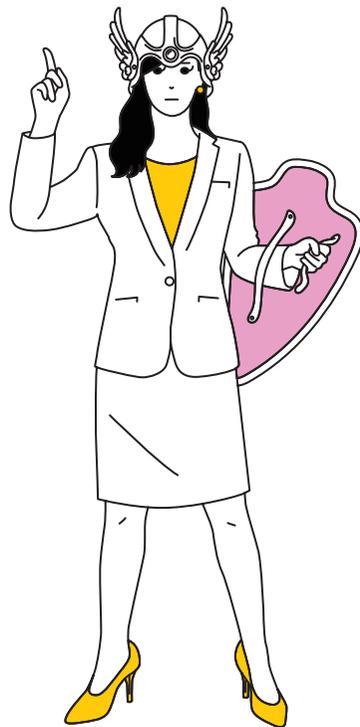


義務

「データ収集・配信 電帳法オプション」なら、
電子取引データ保存のすべての要件
に対応可能

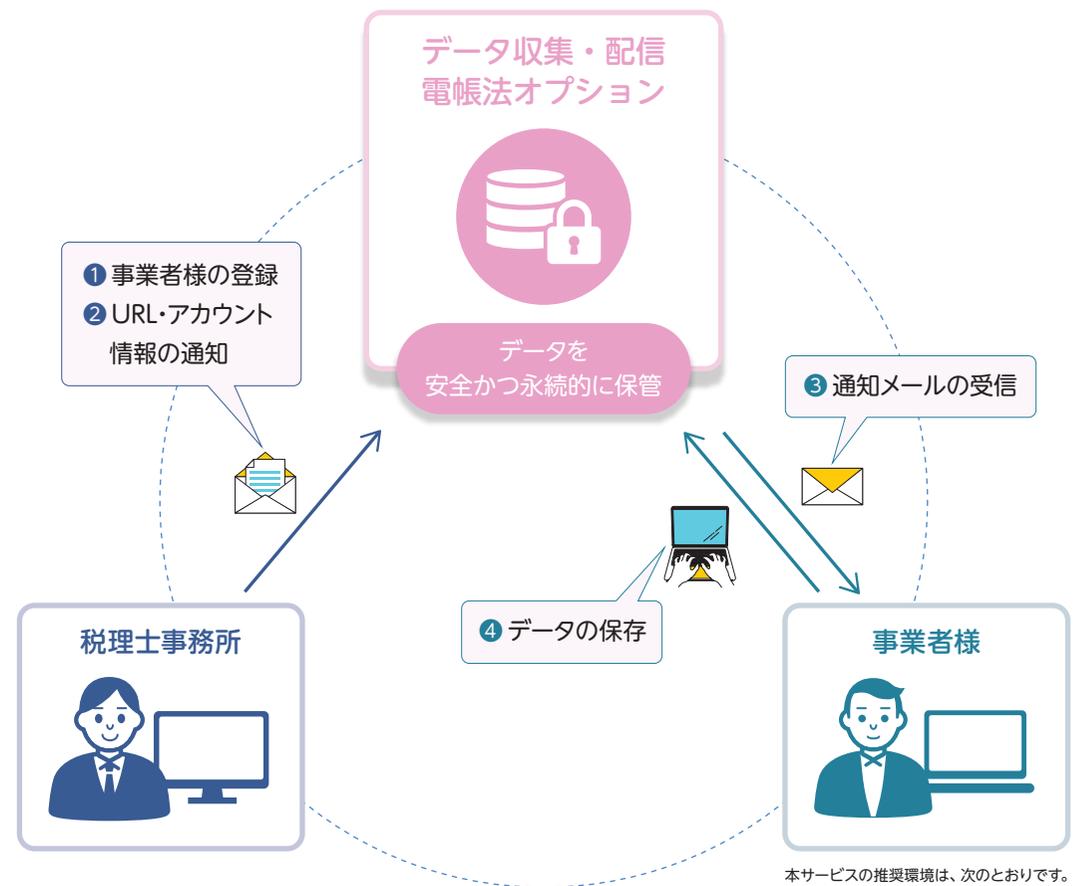
System

電帳法の要求を満たすシステム。



セキュアなサーバに、
お客様専用エリアを開設。

電帳法が求める電子取引データ保存要件に則った
安全な保管が可能になります。



本サービスの推奨環境は、次のとおりです。
■ OS : Windows 10以上
■ ブラウザ : Microsoft Edgeまたは Google Chrome

税理士事務所からURL・アカウント情報を受け取ったら、
事業者様はいつでもデータを保存できます。

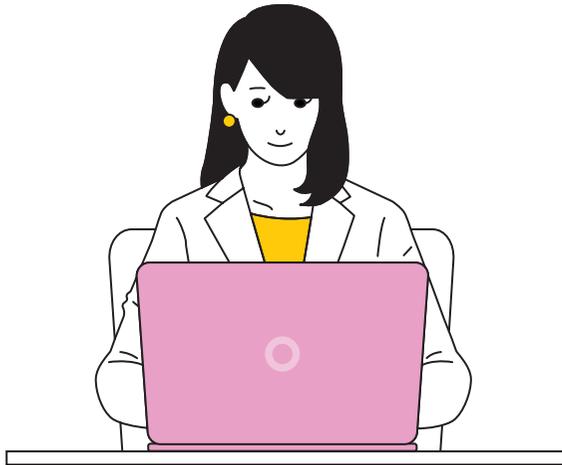
お知らせメールが届いたら、
ログイン→アップロード→情報登録。

はい、これだけで

電帳法対応はバッチリです。

Process

電子保存をシミュレーション。



① 電帳法オプションにログインします。

① 「電帳法オプション利用開始のお知らせ」メールに記載されているURLをクリックします。

② ログイン画面が開いたら「ログイン情報のお知らせ」メールに記載されているログイン情報を入力します。
※【事業者IDを保持する】にチェックを入れると、次回からはパスワードの入力のみでログインが可能です。

③【ログイン】ボタンをクリックします。

【初回ご利用時のみご確認ください】

- ・アクセスすると[利用規約]画面が表示されます。
[上記の条項に同意します]を選択し、[確定]ボタンをクリックしてください。
- ・[ログイン]ボタンをクリックすると、[パスワード変更]画面が表示されます。
任意のパスワードを入力し、[パスワード変更]ボタンをクリックしてください。

About



System

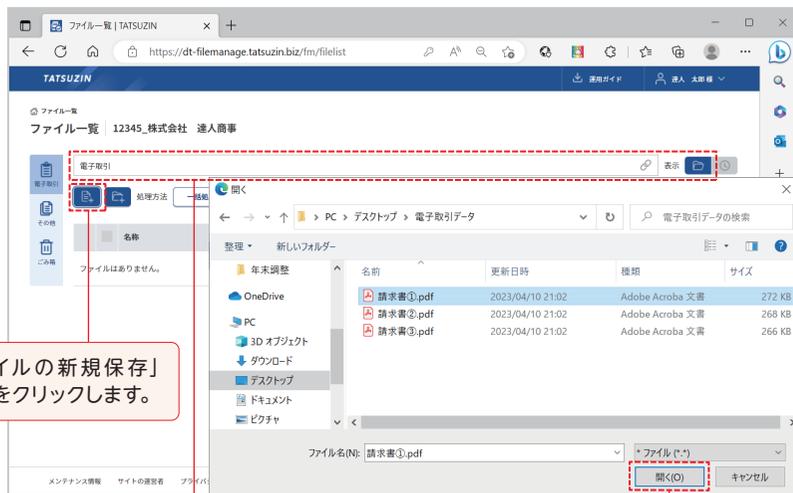


Process



2 保存したい電子取引データを選択します。

ログインすると[ファイル一覧]画面が表示されます。

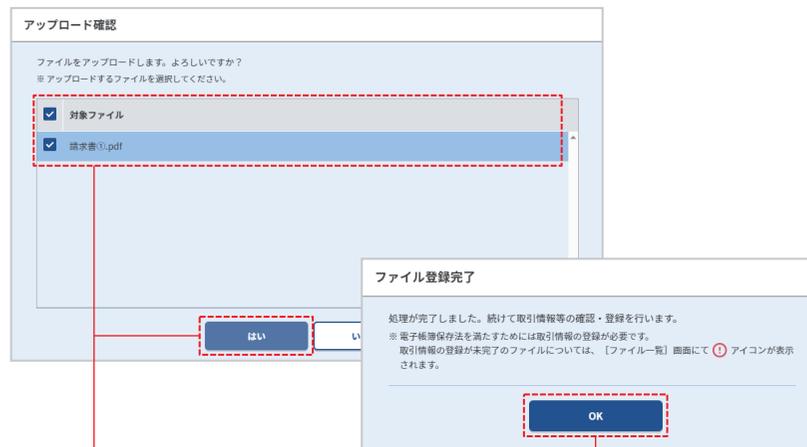


②「ファイルの新規保存」ボタンをクリックします。

①表示されている保存領域が[電子取引]になっていることを確認します。
※[電子取引]が表示されていない場合は、左側の[電子取引]ボタンをクリックしてください。

③保存する電子取引データを選択し、[開く]ボタンをクリックします。
※複数のファイルをまとめて選択することもできます。

3 アップロードを確認します。



①[アップロード確認]画面が表示されたら、保存するファイルにチェックが入っていることを確認し、[はい]ボタンをクリックします。

②[ファイル登録完了]画面が表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。

Process

電子保存をシミュレーション。



❗ AI-OCR機能が利用可能な場合、書類種類 (注文書、領収書、請求書等) を選択する画面が表示されます。

4 取引情報を登録します。

データをアップロードすると[取引情報等の登録]画面が表示されます。

取引情報

取引年月日 令和 5 年 1 月 31 日

取引先 株式会社 横浜商事

取引金額 1,100,000 円

プロバイダ

名称 請求書①.pdf

書類種別(出) 請求書

備考(出)

注文書
契約書
請求書
見積書
請求書
その他

登録 後で登録

①画面左のイメージデータを参照しながら、画面右の[取引情報]に必要な情報を入力します。

※取引情報の項目を後で入力したい場合は、[後で登録]ボタンをクリックしてください。

②入力完了後、[登録]ボタンをクリックします。

! AI-OCR機能が利用可能な場合、画面右の[取引情報]は自動的に帳票から読み込まれます。

5 保存が完了します。

電子取引データが保存されます。

※要件に則り、一度保存したデータの完全な削除はできません。

電子取引

名称	書類種別	取引年月日	取引先	取引金額	備考	保存者	保存日時
請求書①.pdf	請求書	R05.01.31	株式会社 横浜商事	1,100,000円	-	達人 太郎	2023/05/15 16:43:35

About



System



Process

Process
電子保存をシミュレーション。

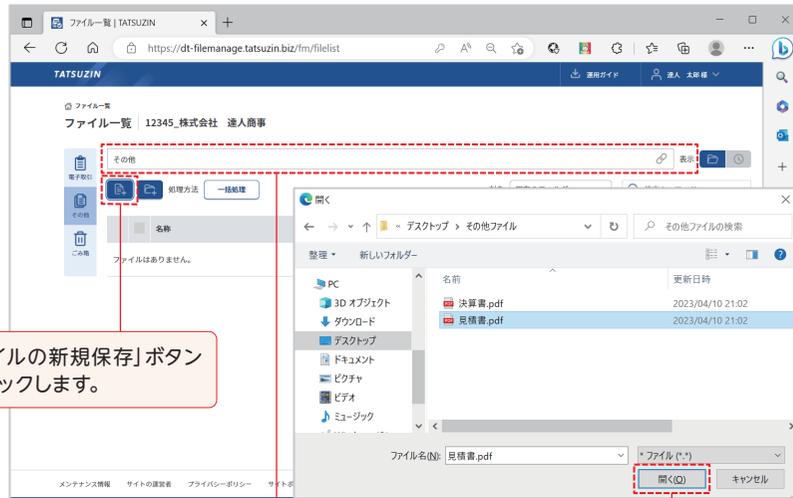


電子取引データ以外のファイル保存

電子帳簿保存法の対象でないデータも、ご自由に保存していただけます。



1 保存したいデータを選択します。



②「ファイルの新規保存」ボタンをクリックします。

①[ファイル一覧]画面で、保存領域が[その他]になっていることを確認します。

※[その他]が表示されていない場合は、左側の[その他]ボタンをクリックしてください。

③保存するファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

※複数のファイルをまとめて選択することもできます。



2 アップロードを確認します。



①保存するファイルにチェックが入っていることを確認し、[はい]ボタンをクリックします。



3 保存が完了します。

※[その他]に保存したファイルは削除することができます。

Process
電子保存をシミュレーション。



About



System



Process

ご連絡先